

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和3年度事業報告

I. 目的（定款第4条）

公益社団法人日本補綴歯科学会は、歯科補綴学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第5条1号）【公1】

1. 第130回記念学術大会

- 1) メインテーマ「食力向上による健康寿命の延伸—補綴歯科の力を示す—」
- 2) 会期：令和3年6月18日（金）～6月20日（日）
- 3) 会場：Web開催
- 4) 主管校：東京医科歯科大学
- 5) 大会長：水口俊介（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野）
- 6) 実行委員長：金澤 学（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野）
- 7) 共催：日本口腔インプラント学会、日本睡眠歯科学会、日本顎咬合学会、先端歯学国際教育研究ネットワーク、日本接着歯学会、日本デジタル歯科学会
- 8) 後援：日本歯科医師会、日本歯科医学会、日本歯学系学会協議会、日本歯科医学会連合、東京都歯科医師会、日本歯科技工学会、日本歯科技工士会、日本栄養士会、先端歯学国際教育研究ネットワーク、日本顎咬合学会、日本口腔インプラント学会、日本睡眠歯科学会、日本接着歯学会、日本デジタル歯科学会、日本老年歯科学会
- 9) 参加者数：総計 2,461名、企業協賛数：35社
- 10) 総演題数：311演題
 - (1) 課題口演：9演題
 - (2) 一般口演：151演題
 - (3) 一般ポスター（eポスター）：151演題
- 11) 会場数（Room数）
 - (1) 口演会場（口演Room）：4会場（4）
 - (2) ポスター会場（eポスター）：1会場（1）
- 12) 学術企画
 - (1) 理事長講演
「補綴の矜持」
 - a. 座長：大川周治（明海大）
 - b. 講師：馬場一美（昭和大）
 - (2) 第130回記念パネルディスカッション

「一補綴歯科の力を示す」

- a. 座長：水口俊介（医歯大）
- b. パネリスト：
 - a) 佐々木啓一（東北大）
 - b) 古谷野 潔（九州大）
 - c) 矢谷博文（大阪大）
 - d) 松村英雄（日本大）
 - e) 市川哲雄（徳島大）
 - f) 大川周治（明海大）
 - g) 馬場一美（昭和大）

(3) 海外特別講演

「Adhesive luting protocols of indirect restorations」

- a. 座長：水口俊介（医歯大）
- b. 講師：Bart Van Meerbeek（University of Leuven）

(4) メインシンポジウム 1（専門医研修単位認定セミナー）

一般社団法人日本接着歯学会共催

「審美修復材料を極める一基礎から臨床まで」

- a. 座長：
 - a) 正木千尋（九歯大）
 - b) 小峰 太（日本大）
- b. シンポジスト：
 - a) 峯 篤史（大阪大）
 - b) 高垣智博（朝日大）
 - c) 猪越正直（医歯大）
 - d) 大谷一紀（東京支部）

(5) メインシンポジウム 2

「多角的な視点から食力を考える」

- a. 座長：
 - a) 細川隆司（九歯大）
 - b) 大川周治（明海大）
- b. シンポジスト：
 - a) 飯島勝矢（東京大）
 - b) 米永一理（東京大）
 - c) 池邊一典（大阪大）

(5) シンポジウム 1

「パーシャルデンチャーデジタル化への現状と課題」

- a. 座長：
 - a) 大久保力廣（鶴見大）

- b) 若林則幸 (医歯大)
- b. シンポジスト：
 - a) 西山弘崇 (昭和大)
 - b) 田坂彰規 (東歯大)
 - c) 笛木賢治 (医歯大)
- (6) シンポジウム 2
「補綴医に必要な覚醒時ブラキシズムの検査と診断」
 - a. 座長：
 - a) 菅沼岳史 (昭和大)
 - b) 西山 暁 (医歯大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 山口泰彦 (北海道大)
 - b) 藤澤政紀 (明海大)
- (7) シンポジウム 3 (一社) 日本顎関節学会共催
「歯を守る修復治療～歯根破折を起こさないために」
 - a. 座長：
 - a) 小峰 太 (日本大)
 - b) 渡邊 恵 (徳島大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 神戸 良 (京都府開業)
 - b) 坪田有史 (東京支部)
- (8) シンポジウム 4
「義歯洗浄剤, 洗浄システムの適応と効果」
 - a. 座長：
 - a) 二川浩樹 (広島大)
 - b) 村田比呂司 (長崎大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 福西美弥 (昭和大)
 - c) 二川浩樹 (広島大)
- (9) シンポジウム 5
「ディスファンクションとパラファンクションの顎運動と下顎位」
 - a. 座長：
 - a) 菅沼岳史 (昭和大)
 - b) 小川 匠 (鶴見大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 鈴木善貴 (徳島大)
 - b) 荒井良明 (新潟大)

- (10) シンポジウム 6 公益社団法人日本口腔インプラント学会共催
「バイオマテリアルの限界とインプラント治療」
- a. 座長：
 - a) 澤瀬 隆 (長崎大)
 - b) 鮎川保則 (九州大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 高橋 哲 (東北大)
 - b) 中原 賢 (日歯大新潟)
 - c) 神野洋平 (九州大)
- (11) シンポジウム 7 特定非営利活動法人日本睡眠歯科学会共催
「睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置による治療」
- a. 座長：
 - a) 菅沼岳史 (昭和大)
 - b) 秀島雅之 (医歯大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 奥野健太郎 (大歯大)
 - b) 槇原絵理 (九歯大)
- (12) シンポジウム 8 特定非営利活動法人日本顎咬合学会共催
「アップデート咬合論」
- a. 座長：
 - a) 小野高裕 (新潟大)
 - b) 小川 匠 (鶴見大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 中村健太郎 (東海支部)
 - b) 吉見英広 (東京支部)
 - c) 田中秀樹 (九州支部)
- (13) シンポジウム 9
「インプラントの連結様式を再考する」
- a. 座長：
 - a) 馬場俊輔 (大歯大)
 - b) 大久保力廣 (鶴見大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 中野 環 (大阪大)
 - b) 中島 康 (大歯大)
 - c) 飯島俊一 (東歯大)
- (14) シンポジウム 10 先端歯学国際教育研究ネットワーク共催
「先端歯学研究のあり方から歯科補綴学を考える」
- a. 座長：

- a) 江草 宏 (東北大)
 - b) 窪木拓男 (岡山大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 村上伸也 (大阪大)
 - b) 石丸直澄 (徳島大)
 - c) 窪木拓男 (岡山大)
- (15) 医療問題検討委員会連携企画
一般社団法人日本デジタル歯科学会共催
「前歯にも保険適用された CAD/CAM 冠の安全な使い方」
- a. 座長：
 - a) 疋田一洋 (北医療大)
 - b) 山森徹雄 (奥羽大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 吉田圭一 (長崎大)
 - b) 新谷明一 (日歯大)
 - c) 田上直美 (長崎大)
- (16) 臨床リレーセッション 1
「欠損補綴におけるインプラントの効果—特に被圧変位量の差に着目して—」
- a. 座長：
 - a) 前田芳信 (大阪大)
 - b) 山下秀一郎 (東歯大)
 - b. シンポジスト：
 - a) 武田孝之 (東京支部)
 - b) 新名主耕平 (東京支部)
 - c) 和田誠大 (大阪大)
- (17) 臨床リレーセッション 2
「欠損補綴における補綴装置と支台歯の選択」
- a. 座長：
 - a) 池邊一典 (大阪大)
 - b) 谷田部 優 (東京支部)
 - b. シンポジスト：
 - a) 大久保力廣 (鶴見大)
 - b) 藤関雅嗣 (東京支部)
 - c) 和田淳一郎 (医歯大)
 - d) 木原優文 (九州大)
- (18) 歯科医療安全対策推進セッション
「診察室・技工室における作業環境の管理について」
- a. 座長：飯沼利光 (日本大)

- b. シンポジスト：森本泰夫（産業医大）
- (19) 歯科専門医機構 理事長講演
「日本歯科専門医機構の現況と今後の展望」
 - a. 座長：大川周治（明海大）
 - b. シンポジスト：今井 裕（一般社団法人日本歯科専門医機構）
- (20) 専門医研修会（専門医研修単位認定セミナー）
「補綴歯科専門医として身につけるべきコンピテンス（その3）日々の臨床にリサーチマインドを如何に連関させるか？」
 - a. 座長：
 - a) 河相安彦（日大松戸）
 - b) 飯沼利光（日本大）
 - b. シンポジスト：
 - a) 金澤 学（医歯大）
 - b) 鈴木秀典（関西支部）
 - c) 中居伸行（関西支部）
- (21) イブニングセッション1
「Challenge to change ー全部床義歯補綴教育の今と未来を紐解くー」
 - a. コーディネーター：岩城麻衣子（医歯大）
 - b. 発表者：
 - a) 金澤 学（医歯大）
 - b) 兒玉直紀（岡山大）
 - c) 松田謙一（大阪大）
- (22) イブニングセッション2
「スクリー固定によってインプラント周囲炎は防げるのか？」
 - a. コーディネーター：宗像源博（昭和大）
 - b. 発表者：
 - a) 和田誠大（大阪大）
 - b) 秋月達也（医歯大）
 - c) 山口菊江（昭和大）
- (23) イブニングセッション3
「メタルフリー支台築造の新しい設計指針」
 - a. コーディネーター：駒田 亘（医歯大）
 - b. 発表者：
 - a) 新谷明一（日歯大）
 - b) 峯 篤史（大阪大）
- (24) イブニングセッション4
「間葉系幹細胞の研究から考える生物科学としての補綴歯科治療」
 - a. コーディネーター：黒嶋伸一郎（長崎大）

- b. 発表者：
 - a) 熱田 生（九州大）
 - b) 秋山謙太郎（岡山大）
 - c) 加来 賢（新潟大）
- (25) イブニングセッション5

「歯科金属アレルギー患者への対応～検査、診断、治療方針と他科連携～」

 - a. コーディネーター：秋葉陽介（新潟大）
 - b. 発表者：
 - a) 細木真紀（徳島大）
 - b) 原田章生（東北大）
 - c) 高岡由梨那（新潟大）

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時：令和3年10月16日（土）、10月17日（日）
- (2) 場所：Web開催&北海道大学学術交流会館（札幌市）
- (3) 大会長：横山敦郎（北海道大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11参照）

2) 関越支部

- (1) 日時：令和3年11月7日（日）
- (2) 場所：Web開催&新潟医療人育成センター（新潟市）
- (3) 大会長：小野高裕（新潟大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11参照）

3) 西関東支部, 東関東支部合同

- (1) 日時：令和4年1月9日（日）
- (2) 場所：Web開催&鶴見大学記念館（横浜市）
- (3) 大会長：小川 匠（鶴見大）、岡本和彦（明海大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11,12参照）

4) 東京支部

- (1) 日時：令和3年12月5日（日）
- (2) 場所：Web開催&TKP ガーデンシティ御茶ノ水（千代田区）
- (3) 大会長：五味治徳（日歯大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P12参照）

5) 東海支部

- (1) 日時：令和3年10月17日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) 大会長：樋口大輔（松歯大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P12参照）

6) 関西支部

- (1) 日時：令和3年12月12日（日）
- (2) 場所：Web開催&大阪大学歯学部（吹田市）
- (3) 大会長：池邊一典（大阪大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P12参照）

7) 中国・四国支部

- (1) 日時：令和3年8月28日（日）
- (2) 場所：Web開催，
徳島大学歯学部（徳島市）&広島大学歯学部（広島市）
- (3) 大会長：近藤一雄（愛媛県歯科医師会）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P12参照）

8) 九州支部

- (1) 日時：令和3年9月18日（土），19日（日）
- (2) 場所：Web開催&長崎大学医学部ポンペ会館（長崎市）
- (3) 大会長：澤瀬 隆（長崎大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P12,13参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第5条2号）【公1】

1. 日本補綴歯科学会誌：4回発行
第13巻2号～第14巻1号
2. Journal of Prosthodontic Research（JPR，英文誌）：4回発行
Vol. 65, No. 2～Vol. 66, No. 1
3. 大会抄録集：1回発行
日本補綴歯科学会誌 第13巻130回特別号
4. 会員向けニュースレター（Letter for Members）を2回（No. 68, 69）発行
5. 会員向けメールマガジン（No. 206～228）を配信
6. SNS (Facebook) の公式アカウントを開設し随時最新情報を配信（約160回）

IV. 研究および調査の推進（定款第5条3号）【公1】

1. 医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト
認知機能と口腔機能の相関に関する医科歯科連携会議が新たに設立され，同会議に参加するとともに，他の参加学術団体（日本老年精神医学会，日本老年歯科医学会，認知症と口腔機能研究会）とプロジェクトに関する協議を開始した。

V. 研究業績等の表彰（定款第5条4号）【公1】

1. 学会優秀論文賞
 - 1) 学会論文賞
 - (1) 志賀 博（日歯大）

- (2) 峯 篤史 (大阪大)
- (3) 矢谷博文 (大阪大)
- 2) 奨励論文賞
 - (1) 豊田理紗 (大阪大)
 - (2) 渡邊知恵 (昭和大)
 - (3) 徳本佳奈 (岡山大)
 - (4) 中井健人 (昭和大)
 - (5) 高岡由梨那 (新潟大)
- 3) JPR Best Paper Award Review Article 部門
 - (1) Hidemichi Kihara (Iwate Medical University)
 - (2) Hisatomo Kondo (Iwate Medical University)
- 4) JPR Best Paper Award Original Article 部門
 - (1) Lorenzo Arcuri (University of Rome)
 - (2) Alessandro Pozzi (Augusta University)
- 2. 学会賞
 - 1) 学会特別功労賞
 - (1) 佐々木啓一 (会員)
 - (2) 古谷野潔 (会員)
 - (3) 松村英雄 (会員)
 - (4) 大川周治 (会員)
 - (5) スリーエムジャパン株式会社
 - (6) 株式会社ニッシン
 - 2) 学術賞
 - (1) 小野高裕 (新潟大)
 - (2) 河相安彦 (日大松戸)
 - (3) 水口俊介 (医歯大)
- 3. 第130回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 稲用友佳 (医歯大)
 - 2) 小原大宜 (昭和大)
 - 3) 巽 秀人 (大阪大)
- 4. 第130回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会課題口演賞
 - 1) 秋山 洋 (医歯大)
 - 2) 飯泉亜依 (昭和大)
 - 3) 内田博文 (医歯大)
 - 4) 大竹涼介 (医歯大)
 - 5) 三海晃弘 (岡山大)
 - 6) 駒走尚大 (鹿児島大)
- 5. 第130回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会優秀ポスター賞

デンツプライシロナ賞

- 1) 大木郷資 (九州大)
- 2) 大國 峻 (岡山大)
- 3) 堀 裕亮 (九歯大)
- 4) 林 暁雨 (大阪大)
- 5) 納所秋二 (岡山大)
- 6) 伊藤和花菜 (東北大)

カボデンタル賞

- 1) 五十嵐憲太郎 (日大松戸)
- 2) 岡本 信 (中国・四国支部)

VI. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款第5条5号)【公1】

1. 日本歯科医学会
 - 1) 理事：馬場一美
 - 2) 評議員：窪木拓男，小見山道，大久保力廣
 - 3) 予備評議員：河相安彦，笛木賢治，飯沼利光
 - 4) 学術研究委員会委員：江草 宏
2. 日本歯科医師会
 - 1) 保険適用検討委員会委員：山森徹雄
3. 日本学術会議
 - 1) 会員：市川哲雄
4. 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - 1) 常任理事：馬場一美
5. 一般社団法人日本歯科医学会連合
 - 1) 理事：大川周治
 - 2) 会員代表者：馬場一美
6. 歯科再生医療推進ネットワーク協議会
 - 1) 代表者：江草 宏
7. 一般社団法人日本歯科専門医機構
 - 1) 理事：馬場一美

VII. 国際的な研究協力の推進 (定款第5条6号)【公1】

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報，学術大会における講師派遣などを行った。

1. Chinese Prosthodontic Society (CPS)との交流
2. Korean Academy of Prosthodontics (KAP)との交流
3. JPS-CPS-KAP (日中韓合同補綴学会)との交流
4. Indian Prosthodontic Society (IPS)との交流

49th National Conference of IPS (WEB 開催, 2021. 12/3-5) へ招待演者を推薦
熱田 生 (九州大) , Swarnalakshmi Raman (徳島大)

5. Asian Academy of Prosthodontics (AAP)との交流
6. International College of Prosthodontists (ICP)との交流
7. The American Prosthodontic Society (APS)との交流
8. European Prosthodontic Association (EPA)との交流
9. Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP)との交流
10. Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP)との交流
11. European Association for Osseointegration (EAO)との交流
12. International Association for Dental Research (IADR)との交流
13. IADR PGPRS Award (99th General Session & Exhibition of the IADR, 2021/7/21-24)を提供

VIII. 歯科医療の向上の推進 (定款第 5 条 7 号) 【公 1】

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 東北・北海道支部
 - (1) 日時：令和3年10月17日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「知っておきたい！保険収載されている補綴歯科の医療技術」
 - (4) 座長：山口泰彦 (北海道大)
 - (5) 講師：
 - a. 田上直美 (長崎大)
 - b. 坂口 究 (北海道大)
 - 2) 関越支部
 - (1) 日時：令和3年12月12日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「超高齢社会における補綴歯科治療を再考する」
 - (4) 座長：上田一彦 (日歯大新潟)
 - (5) 講師：
 - a. 小野高裕 (新潟大)
 - b. 渡邊文彦 (日歯大新潟)
 - 3) 西関東支部, 東関東支部
 - (1) 日時：令和4年1月9日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「Digital dentistry時代における「顎運動」の必要性」
 - (4) 座長：
 - a. 河相安彦 (日大松戸)
 - b. 岡本和彦 (明海大)
 - (5) 講師：

- a. 杉元敬弘 (スギモト歯科医院)
 - b. 重本修伺 (鶴見大学)
- 4) 東京支部
- (1) 日時：令和3年12月5日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「保険診療における歯冠修復処置を安全に行うために知っておきたいこと」
 - (4) 座長：五味治徳 (日歯大)
 - (5) 講師：
 - a. 小泉寛恭 (日本大)
 - b. 新谷明一 (日歯大)
- 5) 東海支部
- (1) 日時：令和3年10月17日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「保険収載された磁性アタッチメント」
 - (4) 座長：黒岩昭弘 (松歯大)
 - (5) 講師：
 - a. 岩堀正俊 (朝日大)
 - b. 熊野弘一 (愛院大)
- 6) 関西支部
- (1) 日時：令和3年12月12日 (日)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「最近保険収載された歯科補綴治療法」
 - (4) 座長：高橋一也 (大歯大)
 - (5) 講師：
 - a. 末瀬一彦 (関西支部)
 - b. 権田知也 (大阪大)
- 7) 中国・四国支部
- (1) 日時：令和3年8月28日 (土)
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「補綴歯科の新しい潮流」
 - (4) 座長：
 - a. 近藤一雄 (愛媛県歯科医師会)
 - b. 二川浩樹 (広島大)
 - (5) 講師：
 - a. 馬場一美 (昭和大)
 - b. 窪木拓男 (岡山大)
- 8) 九州支部
- (1) 日時：令和3年9月19日 (日)

- (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「基礎から学ぶ審美補綴～安定した予後を与えるために必要なこと～」健康寿命を延ばすため「食力」を考える
 - (4) 座長：佐々木宗輝（長崎大）
 - (5) 講師：
 - a. 日高豊彦（西関東支部）
 - b. 中田光太郎（関西支部）
2. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成
- 1) JPS student clinical skills competitionの実施

本会が主催して実施した今年度の学生臨床技能試験には、23大学からの参加者が得られた。選考は、一次審査の後、最終審査を行う予定であった。しかしながら、今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、一次審査実施後、最終審査は中止とした。なお、一次審査の結果、最終審査に選出されていた6名にはJPS student clinical skills competition最終選考優秀賞を、その他の参加者にはJPS student clinical skills competition全国選考優秀賞をそれぞれ授与した。
3. 県歯科医師会と共催生涯学習公開セミナーの開催
- 1) 沖縄県歯科医師会
 - (1) 日時：令和3年8月15日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「パラ高騰の中 CAD/CAMに関する歯科理工学的な話や、形成時の注意、接着の問題、今後の展望等」
 - (4) 座長：
 - a. 澤瀬 隆（長崎大）
 - b. 池田貴之（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 吉田圭一（長崎大）
 - b. 疋田一洋（北医療大）
 - 2) 山口県歯科医師会
 - (1) 日時：令和3年8月22日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「咬合力と歯周病、TCH等への関係について」
 - (4) 座長：
 - a. 安陪 晋（徳島大）
 - b. 島田 淳（東京支部）
 - (5) 講師：
 - a. 兒玉直紀（岡山大）
 - b. 大倉一夫（徳島大）
 - 3) 相馬歯科医師会

- (1) 日時：令和3年9月4日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「CAD/CAM冠の支台歯形成・接着のポイント」
 - (6) 座長：
 - a. 山森徹雄（奥羽大）
 - b. 會田英紀（北医療大）
 - (4) 講師：
 - a. 疋田一洋（北医療大）
 - b. 田邊憲昌（岩手医大）
- 4) 宮崎県歯科医師会
- (1) 日時：令和3年9月4日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「超高齢社会における補綴治療」
 - (4) 座長：
 - a. 西 恭宏（鹿児島大）
 - b. 尾澤昌悟（愛院大）
 - (5) 講師：
 - a. 島田明子（長崎大）
 - b. 西 恭宏（鹿児島大）
- 5) 熊本県歯科医師会
- (1) 日時：令和3年11月7日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「スポーツ歯科(スポーツマウスガード)とOSASにおけるOAについて」
 - (4) 座長：島田 淳（東京支部）
 - (5) 講師：
 - a. 槇原絵理（九歯大）
 - b. 松村英尚（九州支部）
- 6) 福島県歯科医師会
- (1) 日時：令和3年11月13日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「包括的歯科診療における補綴処置の位置づけ」
 - (4) 座長：
 - a. 羽鳥弘毅（奥羽大）
 - b. 長谷川陽子（新潟大）
 - (5) 講師：
 - a. 松本知生（奥羽大）
 - b. 白石 成（東北大）
- 7) 福岡県歯科医師会

- (1) 日時：令和3年12月12日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「磁性アタッチメントの基礎と臨床について」
- (4) 座長：澤瀬 隆（長崎大）
- (5) 講師：
 - a. 鱒見進一（九歯大）
 - b. 高田雄京（東北大）

IX. 補綴歯科専門医の認定等による専門知識と技術の普及振興（定款第5条8号）【公2】

1. 補綴歯科修練医・認定医・専門医制度

平成31年4月1日から補綴歯科修練医・認定医・専門医制度に移行し、修練医54名、認定医175名、専門医1,129名（うち指導医652名）、指定研修施設103か所（甲78施設、乙25施設）が認定されている（令和4年3月31日現在）。

なお、平成17年8月8日に施行された日本補綴歯科学会専門医制度について、日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て、日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定を得た後、平成18年1月24日厚生労働省に正式に申請済である。

2. 認定事業

第1回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和3年5月10日）において、新規修練医申請12名、新規認定医申請43名、新規専門医申請33名、専門医更新申請54名、終身指導医申請5名、新規認定研修機関（甲）申請1機関、認定研修機関（甲）更新申請2機関、認定研修機関（乙）更新申請2機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請10名を適格であると認定し、令和3年度第1回定時理事会にて承認された。第2回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和3年10月29日）において、新規修練医申請3名、新規認定医申請44名、新規専門医申請4名、専門医更新申請146名、新規認定研修機関（甲）申請1機関、認定研修機関（甲）更新申請3機関、認定研修機関（乙）更新申請1機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請18名、終身指導医申請6名をそれぞれ適格であると認定した。これらは令和3年度第5回臨時理事会にて承認された。

3. 専門医申請ケースプレゼンテーション：38題

- 1) 第130回学術大会：0題
- 2) 東北・北海支部学術大会：2題
- 3) 関越支部学術大会：3題
- 4) 西関東・東関東支部合同学術大会：11題
- 5) 東京支部学術大会：13題
- 6) 東海支部学術大会：2題
- 7) 関西支部学術大会：6題
- 8) 中国・四国支部学術大会：3題
- 9) 九州支部学術大会：5題

4. 認定医・専門医多肢選択式筆記試験の実施

令和3年度認定医・専門医多肢選択式筆記試験は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、学術大会開催時に一つの会場で実施していたこれまでの実施形式を変更し、各支部が指定する全国15箇所の会場で一斉に実施した（令和3年10月31日（日））。試験は157名が受験して、123名が合格し、合格率は78%であった。

5. 専門医症例論文

令和3年度において、専門医症例報告論文の42編が査読対象となった。

6. 令和3年度専門医研修会の開催

1) 第130回学術大会における専門医研修認定セミナー

(1) メインシンポジウム1（専門医研修単位認定セミナー）

「審美修復材料を極めるー基礎から臨床まで」

a. 座長：

- a) 正木千尋（九歯大）
- b) 小峰 太（日本大）

b. シンポジスト：

- a) 峯 篤史（大阪大）
- b) 高垣智博（朝日大）
- c) 猪越正直（歯大）
- d) 大谷一紀（東京支部）

(2) 専門医研修単位認定セミナー

「補綴歯科専門医として身につけるべきコンピテンス（その3）日々の臨床にリサーチマインドを如何に連関させるか？」

a. 座長：

- a) 河相安彦（日大松戸）
- b) 飯沼利光（日本大）

b. シンポジスト：

- a) 金澤 学（歯大）
- b) 鈴木秀典（関西支部）
- c) 中居伸行（関西支部）

2) 専門医研修会

(1) 第1回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和3年11月21日（日）
- b. 場所：Web 開催

「専門医機構認定の新制度について」

座長：馬場一美（昭和大）

講師：河相安彦（日大松戸）

「新制度の新規および更新認定について」

座長：馬場一美（昭和大）

講師：木本克彦（神歯大）

(2) 第2回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和3年12月19日（日）

b. 場所：Web開催

「磁性アタッチメントの基礎と臨床 ー基礎編ー」

座長：

a) 大久保力廣（鶴見大）

b) 若林則幸（医歯大）

講師：曾根峰世（明海大）

「磁性アタッチメントの基礎と臨床 ー臨床編ー」

座長：

a) 大久保力廣（鶴見大）

b) 若林則幸（医歯大）

講師：熊野弘一（愛院大）

(3) 第3回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和4年1月23日（日）

b. 場所：Web開催

「補綴歯科のエキスパートが診る顎関節症とブラキシズム」

座長：

a) 築山能大（九州大）

b) 原 哲也（岡山大）

講師：山口泰彦（北海道大）

「咬合違和感を発症させない補綴治療専門医としての基本的姿勢と咬合違和感発症に関連する最新の知見」

座長：

a) 築山能大（九州大）

b) 原 哲也（岡山大）

講師：玉置勝司（神歯大）

(4) 第4回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和4年2月27日（日）

b. 場所：Web開催

「在宅の摂食嚥下リハビリテーション」

座長：

a) 小野高裕（新潟大）

b) 高橋一也（大歯大）

講師：戸原 玄（医歯大）

「摂食嚥下障害に対する補綴学的アプローチ」

座長：

a) 小野高裕（新潟大）

b) 高橋一也（大歯大）

講師：吉川峰加（広島大）

7. 修練医・認定医・専門医制度の運用

令和元年度から修練医・認定医制度を開始し、今年度は15名の修練医と87名の認定医をそれぞれ認定した。

8. 日本歯科専門医機構の認定および補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての作業

日本専門医機構主催の連携グループ意見交換会に参加し、補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての準備を進めた。

X. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第5条9号）

1. 市民フォーラム

例年、学会主催として市民フォーラムを10件程度開催していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、1件のみ開催し、他は中止とした。

1) 東海支部

(1) 日時：令和3年10月17日（日）～24日（日）

(2) 場所：Web開催

(3) テーマ：「カテキン～その新事実と新型コロナウイルス感染症～」

(4) 座長：樋口大輔（松歯大）

(5) 講師：島村忠勝（昭和大）

2. 登録歯科技工士制度の制定

歯科技工士に対する日進月歩の歯科補綴学や補綴関連技工技術等の研鑽および生涯研修の支援、歯科技工士としての学識および地位向上を図り、国民の健康福祉向上に寄与することを目的とし、登録歯科技工士制度規則を制定し、内閣府へ変更届の申請を行った。

3. 学会ホームページの運営

会員・市民へ広く情報を発信するために、学会ホームページ、メールマガジン、SNSを運営し、充実させた。

4. 「補綴（ほてつ）の日」の制定

国民へ「補綴」の周知をはかるための社会活動実施に向けて、日本記念日協会公認の「補綴（ほてつ）の日」を制定して、市民向けポスターを作成し、SNSでも広報した。

XI. 総会（定款第21条）

1. 定時総会：令和3年6月18日（金）

開催形式：Web出席型およびWeb参加型

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

令和2年度事業報告の件

議長の名指により、横山常務理事から、別紙資料「令和2年度事業報告」に基づき、当法人

の令和2年度における事業報告が行われた。

【決議事項】

第1号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録承認の件

議長の指名により、山口財務理事から、別紙資料「計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録」に基づき、令和2年度における貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明があった。

これを受けて、佐藤監事と小出監事から、別紙資料「監査報告書」に基づき、この事業報告および決算書類には前年度の状況が正確に記載されており、適正である旨の説明があり、議長がその承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の指名により、横山常務理事から、別紙資料「名誉会員推薦書およびご略歴」に基づき、関西支部の矢谷博文会員と関越支部の渡邊文彦会員に関する名誉会員の推薦書および略歴等の説明があった。

次いで、議長が、矢谷博文会員と渡邊文彦会員を名誉会員へ推薦したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名の件

議長の指名により、横山常務理事から、別紙資料「2年以上の会費未納者一覧」に基づき、令和3年3月末日における2年以上の会費未納者に対する除名の説明があった。

次いで、議長が2年以上の会費未納者に対して除名したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第4号議案 理事選任に関する件

議長の指名により、馬場次期理事長候補から、現職理事の任期満了に伴い、その後任者を選任する必要がある旨の説明がなされ、続いて、別紙資料「理事予定者一覧」に基づき、後任の理事として20名の理事候補者を推薦したい旨の提案がなされた。

これを受けて議長が、後任の理事として、20名の理事候補者の選任に関する承認を求めたところ、異議なく承認された。

なお、被選任者は、全員その就任を承諾した。

理事 鮎川保則、飯沼利光、池邊一典、上田貴之、江草 宏、大久保力廣、
河相安彦、木本克彦、窪木拓男、小見山 道、近藤尚知、澤瀬 隆、武部 純、
二川浩樹、馬場一美、笛木賢治、細川隆司、松香芳三、山森徹雄、横山敦郎

第5号議案 監事選任に関する件

議長の指名により、馬場次期理事長候補から、現職監事の任期満了に伴い、その後任者を選任する必要がある旨の説明がなされ、続いて、別紙資料「監事予定者一覧」に基づき、後任の監事として2名の監事候補者を推薦したい旨の提案がなされた。

これを受けて議長が、後任の監事として、2名の監事候補者の選任に関する承認を求めたところ、異議なく承認された。

なお、被選任者は、全員その就任を承諾した。

監事 志賀 博, 水口俊介

第 6 号議案 規程集の改正に関する件

議長の指名により、武部理事から、別紙資料「次々期理事長候補適任者選挙規則改正案」に基づき、改正案に係わる概要についての説明がなされた。

これを受けて議長が、「次々期理事長候補適任者選挙規則改正案」の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

XII. 理事会（定款第 40 条）

1. 第 1 回定時理事会：令和 3 年 5 月 21 日（金）

開催形式：Web 開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 令和 2 年度事業報告の承認に関する件

議長から、令和 2 年度事業報告について別紙資料に基づき詳細な説明がなされた。

詳細な説明の後、佐藤監事と小出監事から、事業報告には、前年度の状況が正確に記載されており適正である旨の説明がなされた。

審議の結果、令和 2 年度事業報告は、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 令和 2 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

議長の求めに応じ、山口財務担当理事から令和 2 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録について別紙資料に基づき詳細な説明がなされた。

詳細な説明の後、佐藤監事と小出監事から、計算書類、附属明細書ならびに財産目録には、前年度の状況が正確に記載されており適正である旨の説明がなされた。

審議の結果、令和 2 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録は、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 令和 3 年度定時総会（6 月 18 日開催）招集に関する件

議長ならびに横山常務理事から、定款第 23 条により、別紙資料に基づき、令和 3 年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。

審議の結果、提案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和 3 年 6 月 18 日（金）13:00～15:00

(2) 開催場所：公益社団法人日本補綴歯科学会会議室

会場を設定するが、コロナウイルス感染症拡大防止のため、運営関係者のみが参加する。代議員の会場への来場はできない。

(3) 開催形式：Web 出席型

会場での模様を Web で中継する。ただし、Web での参加による発言と議決権の行使を可能とする。

(4) 議案

第 1 号議案 令和 2 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財

産目録の承認に関する件

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

第4号議案 理事選任に関する件

第5号議案 監事選任に関する件

第6号議案 規程集改正に関する件

第4号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和3年3月11日から令和3年4月30日までの正会員101名の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員101名の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 新規指導医申請者承認の件

議長から、専門医制度規則第9条の規定により、令和3年5月10日に開催された令和3年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた10名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則第11条の規定により、令和3年5月10日に開催された令和3年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた5名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 新規認定研修機関承認の件

議長から、専門医制度規則第5条の規定により、令和3年5月10日に開催された令和3年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の新規認定研修機関（甲）について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 規程集の改正および制定に関する件

議長から、規程集における以下の規程、誓約書および規則の制定について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

公益社団法人日本補綴歯科学会 研究補助金の取り扱いに関する規程【制定】

公益社団法人日本補綴歯科学会 学術研究に関する誓約書【制定】

公益社団法人日本補綴歯科学会 登録歯科技工士制度規則【制定】

審議の結果、制定案については原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年3月1日～令和3年5月10日までのところ、2件の寄附金があり理事長が承認した旨の報告がなされた。

2. 第1回臨時理事会：令和3年6月18日（金）

開催形式：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 公益社団法人の事業報告等に関する定期提出書類承認に関する件

議長から、公益法人の事業報告等に関する定期提出書類に関する件について、別紙資料に基づき説明がなされた。当該書類の提出につき、承認願いたい旨が諮られた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。なお、定期提出書類の軽微な文言等の修正については、理事長に一任する旨の付帯決議が得られた。

第2号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和3年5月1日から令和3年5月31日までの正会員45名、準会員4名および賛助会員1社の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員45名、準会員4名および賛助会員1社の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 規程集改正および制定に関する件

議長から、規程集における以下の規程と申し合わせの改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

公益社団法人日本補綴歯科学会 JPR 投稿規程【改正】

公益社団法人日本補綴歯科学会 支部専門医研修会開催に関する申し合わせ【改正】

審議の結果、改正案については原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年5月11日～令和3年5月31日までのところ、1件の寄附金があり理事長が承認した旨の報告がなされた。

3. 第2回臨時理事会：令和3年6月18日（金）

開催形式：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 理事長選定の件

議長から定款第31条第2項および役員選任規程第2条に基づき、馬場理事を理事長として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。続いて、小見山理事より、以後の議事については、定款第43条第1項の規定により、理事長が議長となることが説明され、各理事から異議が述べられなかったため、以後は馬場理事長が議長を務めた。

第2号議案 副理事長選定の件

議長から定款第 31 条および役員選任規程第 3 条に基づき、窪木理事、細川理事を副理事長として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 常務理事選定の件

議長から定款第 31 条および役員選任規程第 4 条に基づき、小見山理事、大久保理事を常務理事として選定したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 委員長、委員、幹事の委嘱の件

議長から役員等の会務担当規程第 3, 4 および 6 条に基づき、別紙資料の通り、委員長、委員、幹事を委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、出席者理事全員一致で承認した。

4. 第 3 回臨時理事会：令和 3 年 7 月 5 日（月）

開催形式：Web 開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員承認の件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 3 年 6 月 1 日から令和 3 年 6 月 25 日までの正会員 18 名、準会員 2 名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より規程集における以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき 6 月 18 日付（遡及）で承認したい旨の説明がなされた。

JPR 編集委員会規程【一部改正】6 月 18 日付（遡及）

修練医・認定医・専門医制度委員会規程【一部改正】6 月 18 日付（遡及）

修練医・認定医・専門医認定委員会規程【一部改正】6 月 18 日付（遡及）

渉外委員会規程【一部改正】6 月 18 日付（遡及）

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第 6 条の規定により、別紙資料を基に、令和 3 年 6 月 1 日～令和 3 年 6 月 28 日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

5. 第 4 回臨時理事会：令和 3 年 9 月 6 日（月）

開催形式：Web 開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和3年6月26日から令和3年8月20日までの正会員16名、準会員4名、賛助会員1社の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、九州支部の古谷野潔会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 規程集の改廃に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から規程集における以下の規程の改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

名誉会員推薦規則【一部改正】

JPR 投稿規程【改廃】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年6月29日～令和3年8月30日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

6. 第5回臨時理事会：令和3年11月8日（月）

開催形式：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和3年8月21日から令和3年10月22日までの正会員16名、準会員5名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 新規認定研修機関承認の件

議長から、専門医制度規則第5条の規定により、令和3年10月29日に開催された令和3年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の新規認定研修機関(甲)について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 新規指導医申請者承認の件

議長から、専門医制度規則第9条の規定により、令和3年10月29日に開催された令和3年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた18名の新規指導医について

別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則第11条の規定により、令和3年10月29日に開催された令和3年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた6名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 第133回学術大会の大会長選任に関する件

議長から、学術大会実施要項第2条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第133回学術大会の開催は、河相安彦代議員（日大松戸）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 規程集の制定に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の制定について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程【制定】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年8月31日～令和3年10月31日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

7. 第6回臨時理事会：令和3年12月6日（月）

開催場所：東京都港区芝2丁目29番11号 高浦ビル4階

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局会議室

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和3年10月23日から令和3年11月19日までの正会員6名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 優秀論文賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、優秀論文賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、窪木拓男副理事長、細川隆司副理事長、大久保力廣理事、河相安彦理事、木本克彦理事、大川周治会員（明海大）を優秀論文賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 学会賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、学会賞推薦委員会を設置したい旨の提案がな

された。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、窪木拓男副理事長、細川隆司副理事長、大久保力廣理事、河相安彦理事、木本克彦理事、市川哲雄代議員（徳島大）を学会賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 規程集の制定に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の制定について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

職員退職手当規程【制定】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年11月1日～令和3年11月26日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

8. 第7回臨時理事会：令和4年2月21日（月）

開催形式：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和3年11月20日から令和4年2月4日までの正会員20名、準会員14名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、東関東支部の大川周治会員、東京支部の松村英雄会員、九州支部の鱒見進一代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から修練医・認定医・専門医認定委員会規程第3条の規定により、別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された令和4、5年度修練医・認定医・専門医認定委員会委員を承認したい旨の提案がなされた。

東北・北海道支部 上田康夫

東海支部 富士岳志

中国・四国支部 大倉一夫

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 規程検討委員会幹事の交代に関する件

議長から、規程検討委員会規程第3条の規定により、規程検討委員会幹事について、現幹事の解嘱および別紙資料に基づき松川良平会員を後任の幹事として委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 第131回学術大会における外国人講師招聘について

議長の求めに応じ、大久保理事から講演等に係わる謝礼等に関する規則第2条の規定により、第131回学術大会において、外国人講師としてDr. Christian Coachmanを招聘したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 第7回補綴歯科臨床研鑽会プロソ'22の大会長選任に関する件

議長から、補綴歯科臨床研鑽会プロソ実施要項第2条の規定により、第7回補綴歯科臨床研鑽会プロソ'22の開催は、澤瀬 隆代議員（長崎大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

専門医制度規則【一部改正】

専門医制度施行細則【一部改正】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 規程集の制定に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の制定について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

広告開示認可時における専門医制度規則の移行措置に関する申し合わせ【制定】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年11月27日～令和4年2月14日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

9. 第2回定時理事会：令和4年3月28日（月）

開催場所：対面およびWeb（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和4年度事業計画に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第53条の規定により、令和4年度事業計画について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和4年度収支予算・資金調達及び設備投資の見込み書類に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第 53 条の規定により、令和 4 年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 4 年 2 月 5 日から令和 4 年 3 月 10 日までの正会員 24 名、準会員 8 名、賛助会員 1 社の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 2 年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、定款 11 条の「会費を継続して 2 年以上滞納したとき、総会の決議を経て、理事長が除名することができる。」に従い、2 年以上滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、令和 3 年度末（令和 4 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は、令和 4 年度定時総会で除名する旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 5 号議案 令和 3 年度学会賞に関する件

議長の求めに応じ、細川副理事長から別紙資料に基づき、表彰制度規程第 16 条の規定により、令和 3 年度公益社団法人日本補綴歯科学会の学会特別功労賞および学術賞の推薦について、学術賞には以下に記載する 3 名、学会特別功労賞には以下に記載する 4 名と 2 社のそれぞれ推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学術賞

小野高裕 会員

河相安彦 会員

水口俊介 会員

学会特別功労賞

佐々木 啓一 会員

古谷野 潔 会員

松村英雄 会員

大川周治 会員

スリーエムジャパン株式会社

株式ニッシン

第 6 号議案 令和 3 年度優秀論文賞の受賞者推薦に関する件

議長の求めに応じ、窪木副理事長から別紙資料を基に、表彰制度規程第 24 条の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、以下に記載する学会論文賞候補者 2 件 3 名、奨励論文賞候補者 5 名、JPR Best Paper Award Review Article 部門候補者 1 件 2 名、JPR Best Paper Award Original Article 部門候補者 1 件 2 名（敬称略）の推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会論文賞（2件3名）

志賀 博（日歯大）

峯 篤史（大阪大）

矢谷博文（大阪大）

奨励論文賞（5名）

豊田理紗（大阪大）

渡邊知恵（昭和大）

徳本佳奈（岡山大）

中井健人（昭和大）

高岡由梨那（新潟大）

JPR Best Paper Award Review Article 部門（1件2名）

Hidemichi Kihara（Iwate Medical University）

Hisatomo Kondo（Iwate Medical University）

JPR Best Paper Award Original Article 部門（1件2名）

Lorenzo Arcuri（University of Rome）

Alessandro Pozzi（Augusta University）

第7号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、九州支部の鱒見進一代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 令和4年度定時総会（6月18日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和4年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和4年6月18日（土） 12:30～15:00

(2) 開催形式：WEB 出席型

(3) 議案

第1号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）
および財産目録の承認に関する件

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年2月15日～令和4年3月16日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

XIII. 委員会活動（定款第5条）

1. 委員長会：令和3年度に8回開催，42回メール上開催
2. 常設委員会

学術委員会，JPR編集委員会，編集委員会，財務委員会，広報委員会，医療問題検討委員会，診療ガイドライン委員会，教育問題検討委員会，修練医・認定医・専門医制度委員会，修練医・認定医・専門医認定委員会，社会連携委員会，渉外委員会，規程検討委員会，用語検討委員会，研究企画推進委員会，特命委員会，倫理審査委員会，利益相反委員会，特別功労賞推薦委員会，優秀論文賞推薦委員会を開催した。

XIV. 会員数（令和4年3月31日現在）（定款第6条）

- | | |
|---------|--------|
| 1. 正会員 | 6,508名 |
| 2. 準会員 | 171名 |
| 3. 法人会員 | 41社 |
| 4. 名誉会員 | 91名 |
| 会員数合計： | 6,811名 |

XV. 雑誌寄贈先

1. 国内97団体